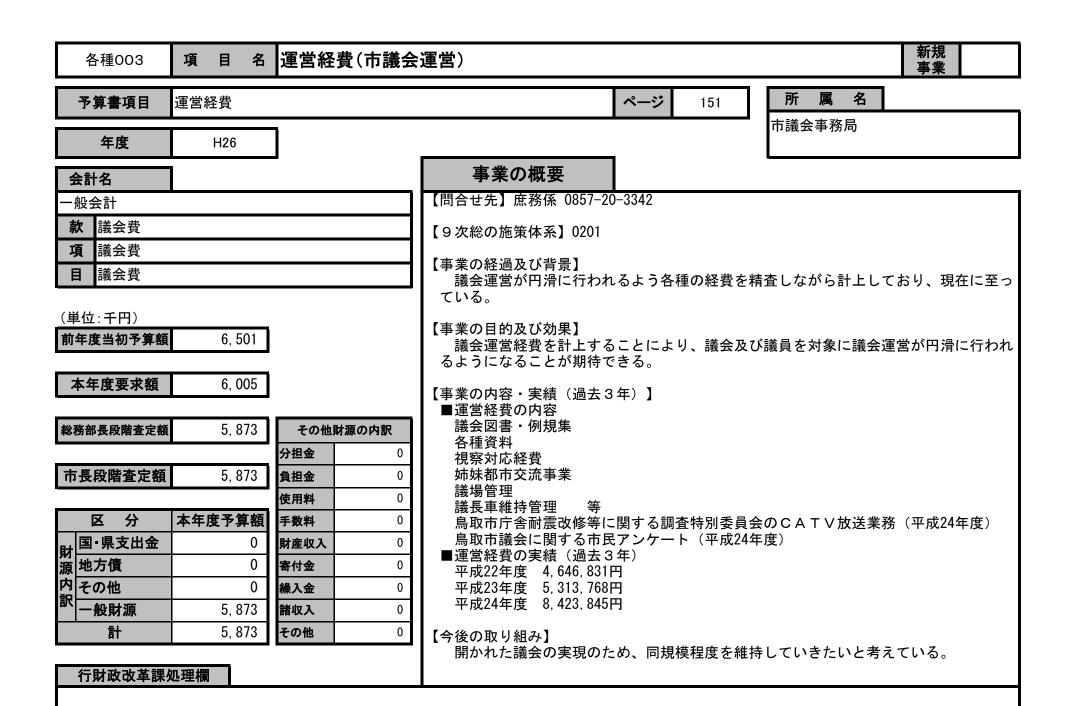
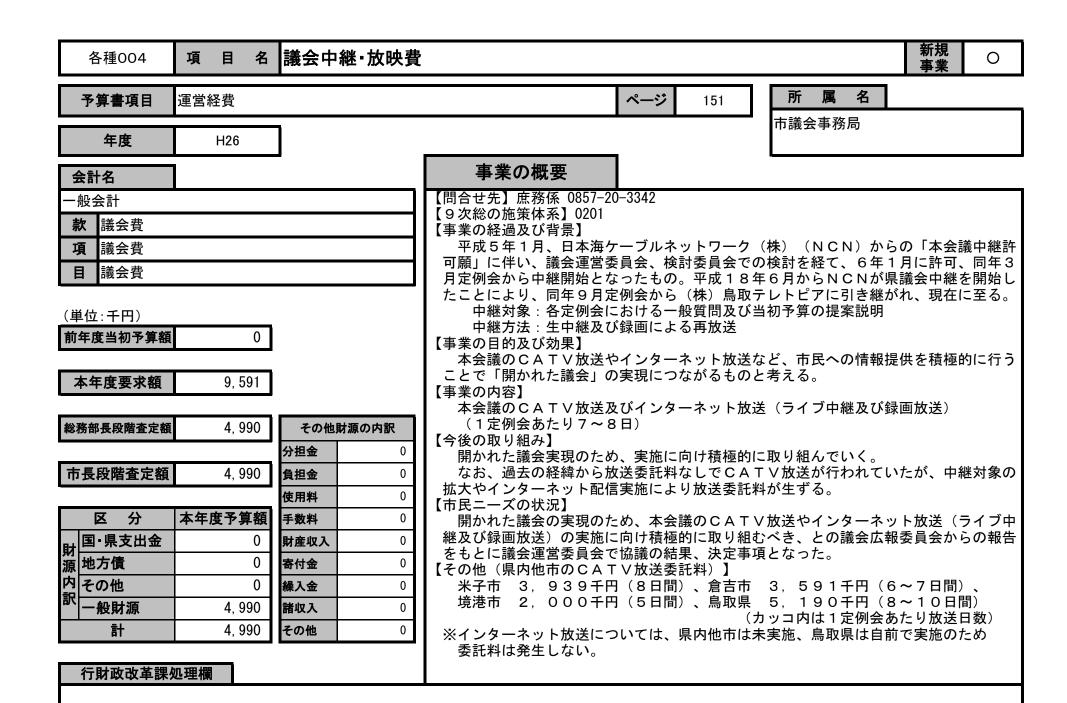


新規 項 目 名 議会報発刊費 各種002 事業 所属名 ページ 議会報発刊費 予算書項目 151 市議会事務局 年度 H26 事業の概要 会計名 【問合せ先】調査係 0857-20-3343 -般会計 款議会費 【9次総の施策体系】0201 項議会費 【事業の経過及び背景】 目 議会費 市民に読んでいただける紙面構成に努めており、平成18年度より年間52ページで、表 紙及び裏表紙カラー印刷・他の頁2色印刷とし、現在に至っている。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 前年度当初予算額 6,028 議会報を発刊することにより、市民に各種の議会情報をより身近に提供することがで き、市民と議会との距離を縮めていくことが期待できる。 本年度要求額 5, 658 【事業の内容・実績(過去3年)】 ■議会報発刊費の内容 年4回、69.000部発刊、各世帯配布 総務部長段階査定額 5.658 その他財源の内訳 ■議会報発刊費の実績(過去3年) 分担金 平成22年度 5,952,492円 平成23年度 5,839,470円 市長段階査定額 5.658 負担金 平成24年度 4.807.593円 使用料 0 区 分 本年度予算額 0 手数料 【今後の取り組み】 開かれた議会を実現するための最も重要な情報公開手段であり、入札状況等を踏まえ 財 源 地方債 財産収入 ながら、今後も同規模程度を維持していきたいと考えている。 0 寄付金 内その他訳 0 繰入金 0 一般財源 5.658 諸収入 0 計 5. 658 0 その他 行財政改革課処理欄





新規 項 目 名 政務活動費交付金 各種005 事業 所属名 ページ 政務活動費交付金 予算書項目 151 市議会事務局 年度 H26 事業の概要 会計名 【問合せ先】調査係 0857-20-3343 -般会計 款議会費 【9次総の施策体系】0201 項議会費

(単位:千円)

目 議会費

前年度当初予算額 12,960

本年度要求額 12,600

総務部長段階査定額 12,600

市長段階査定額 12,600

	区分	本年度予算額
財源内訳	国-県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	12, 600
計		12, 600

その他財源の内訳		
分担金	0	
負担金	0	
使用料	0	
手数料	0	
財産収入	0	
寄付金	0	
繰入金	0	
諸収入	0	
その他	0	

【事業の経過及び背景】

昭和53年4月より鳥取市議会政務調査費交付要綱により実施していたが、地方自治法の改正に伴い、平成13年4月より条例を定めて政務調査費を交付していたが、平成24年の地方自治法改正(当該部分は平成25年3月施行)により政務活動費と改められ、調査研究活動以外の会派・議員としての活動も対象となった。

【事業の目的及び効果】

市議会議員の調査研究に資するための必要な経費の一部を交付することにより、政策 立案・調査活動基盤等の充実を図り、地方議会の活性化や審議能力の強化をしていくこ とが期待できる。

【事業の内容・実績(過去3年)】

■政務活動費交付金の内容

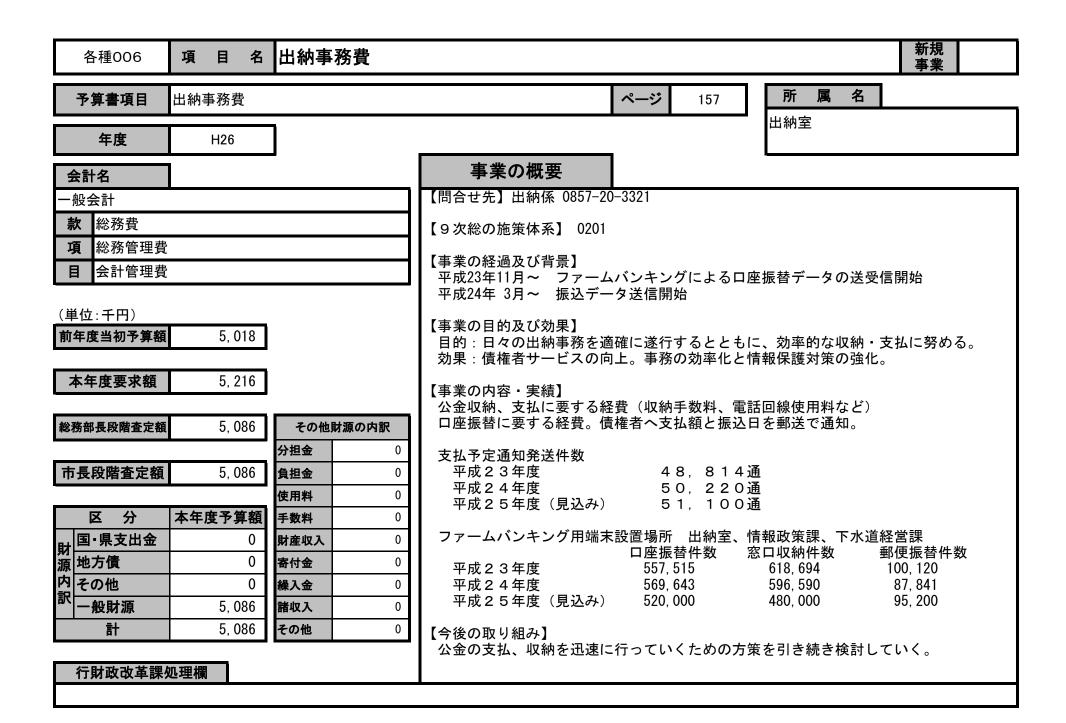
会派又は会派に属さない議員に対して所属議員数に月額30,000円を乗じた額を政務活動費として交付し、その収支報告書や証拠書類は翌年度の4月30日までに議長に提出しなければならない。また、その使途基準は条例で定まっており、その基準に沿って支出されているとともに、残余が生じた場合は市に返還しなければならない。

■政務活動(調査)費交付金の実績(過去3年)

平成22年度 11,023,847円 平成23年度 12,645,579円 平成24年度 12,599,996円

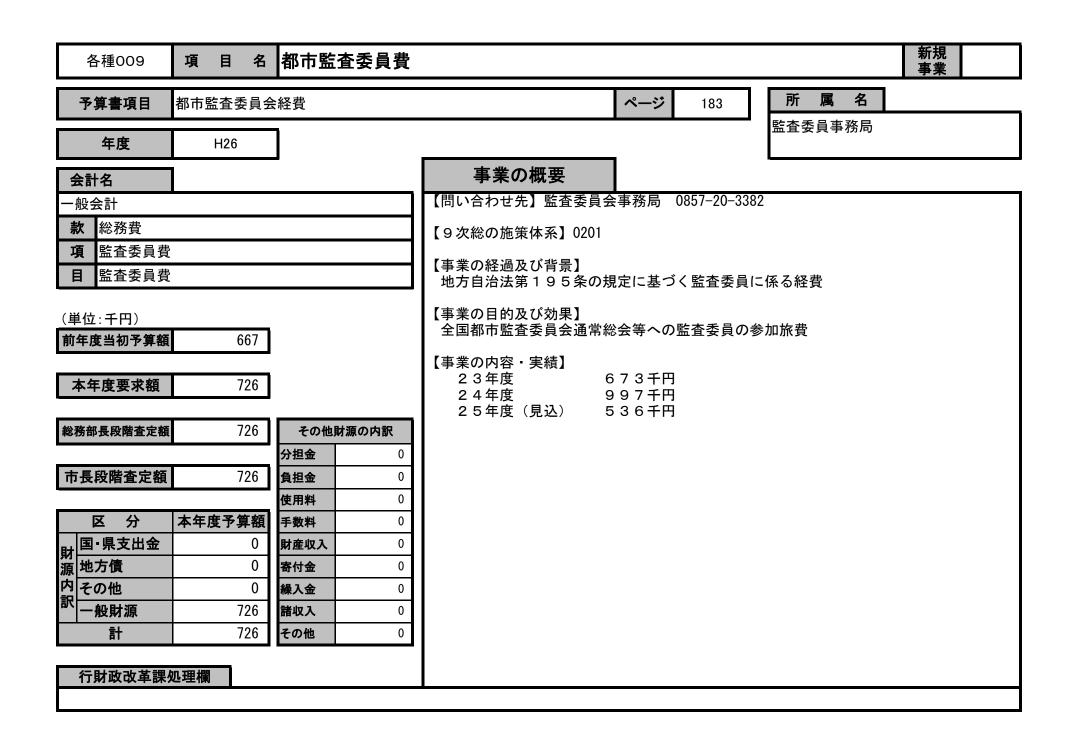
【今後の取り組み】

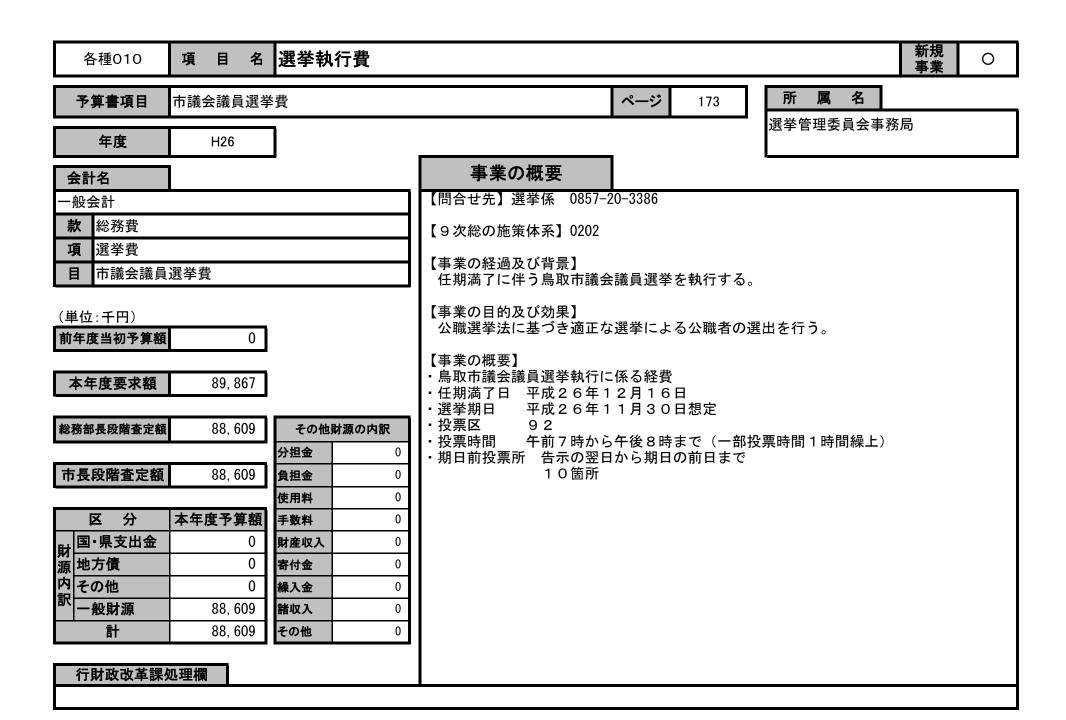
政務活動費に名称が変わったことにより、調査研究活動以外の会派・議員としての活動にも支出できるようになった一方、ますます使用内容や使途基準の透明性の確保が求められることとなっており、そのための方策を検討していきたい。

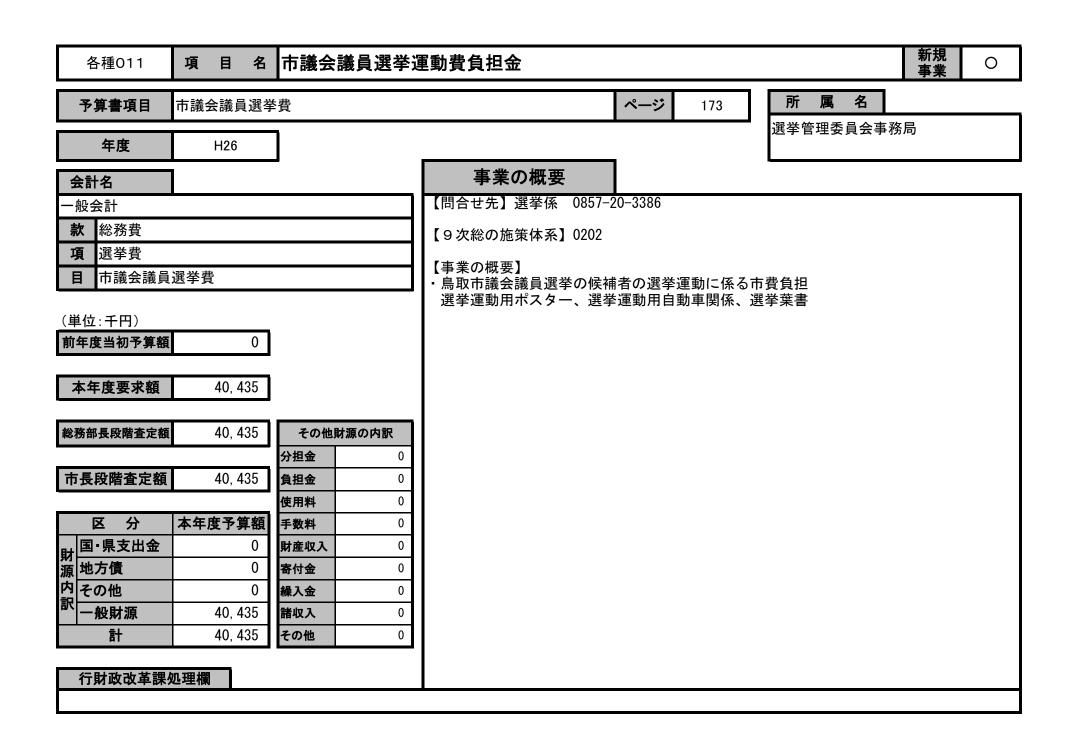


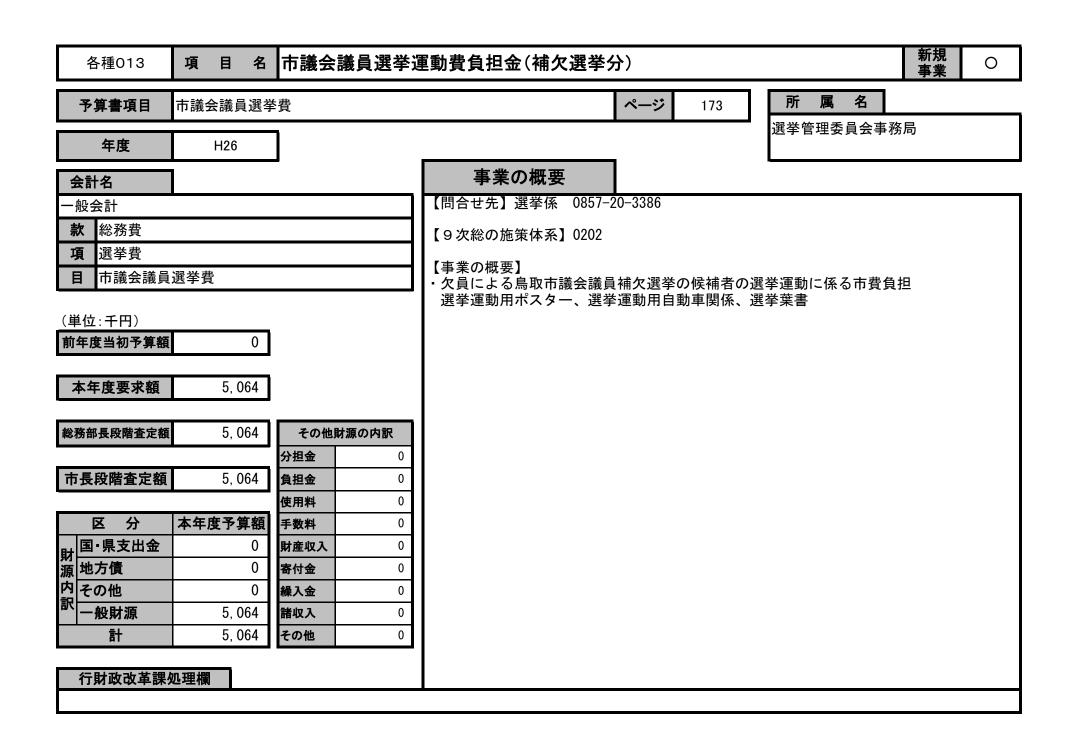
新規 各種007 項 目 名 収納処理システム管理費 事業 所 属 名 ページ 収納処理システム管理費 予算書項目 157 出納室 年度 H26 事業の概要 会計名 【問合せ先】出納係 0857-20-3321 -般会計 款 総務費 【9次総の施策体系】 0201 総務管理費 【事業の経過及び背景】 **目** 会計管理費 収入処理事務の効率化・適正化・迅速化を図るため、平成16年度に指定金融機関と連 携して収納処理システムを開発、平成17年度から稼動、収納データの機械処理による電 算化運用を開始した。平成24年度にシステムを更新した。 (単位:千円) 前年度当初予算額 8, 347 【事業の目的及び効果】 目的:収納事務をシステム化することにより、処理時間の短縮と事務処理の効率化を図 るとともに、処理の正確性を向上させる。 本年度要求額 8, 262 効果:納付書OCRの機械処理により、収入金額等が即日データ集計でき、日計確定が 迅速化されるとともに、各課業務システムへのデータ取込みによって、正確な収納消込み と、作業時間の縮減が図られている。 総務部長段階査定額 7. 938 その他財源の内訳 分担金 【事業の内容・実績】 内容:公金収納処理にかかるOCR読取手数料及び収納用OCR切符等の印刷作成。 市長段階査定額 7. 938 負担金 実績: OCR読取件数 使用料 561.367 平成22年度 区 分 本年度予算額 0 手数料 平成23年度 554, 660 平成24年度 484, 553 国•県支出金 財産収入 0 財 源 地方債 平成25年度(見込み) 480.000 0 0 寄付金 内その他訳 0 繰入金 【今後の取り組み】 公金を正確に迅速に収納していくために、引き続き指定金融機関等と連携を図りながら 一般財源 7.938 諸収入 取り組んでいく。 計 7. 938 その他

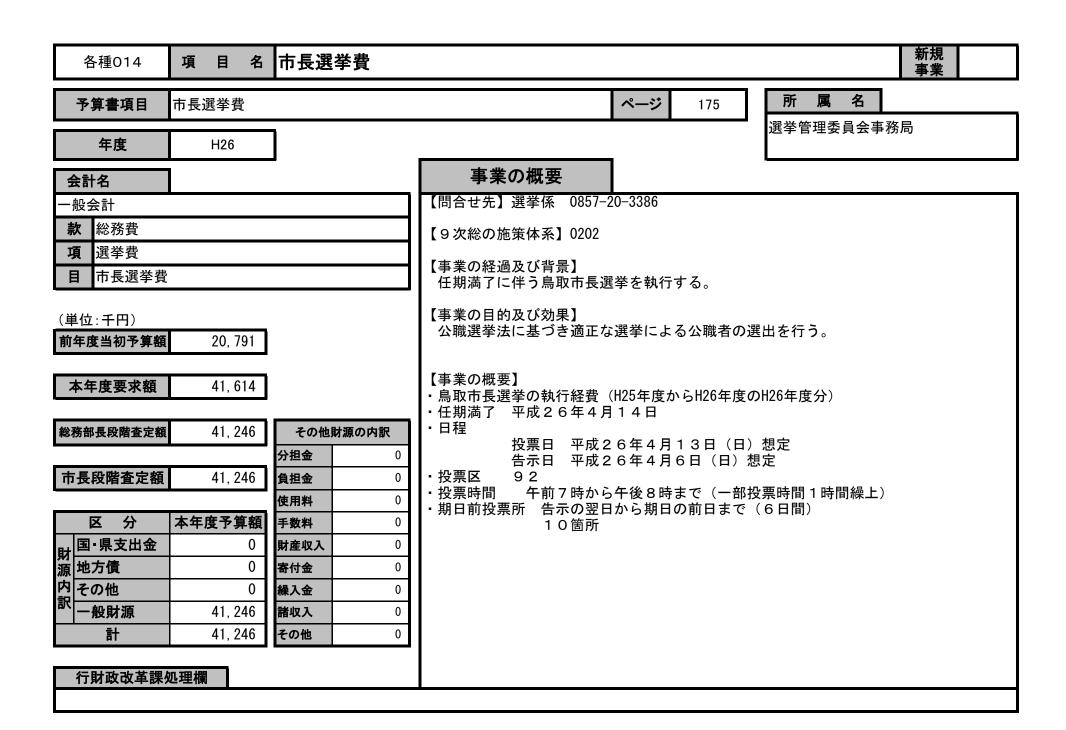
新規 項 目 名 監査費 各種008 事業 所属名 ページ 委員、事務局事務費 183 予算書項目 監査委員事務局 年度 H26 事業の概要 会計名 【問い合わせ先】監査委員会事務局 0857-20-3382 -般会計 款 総務費 【9次総の施策体系】0201 監査委員費 【事業の経過及び背景】 **目** 監査委員費 地方自治法第195条の規定に基づく監査委員に係る経費 【事業の目的及び効果】 (単位:千円) 鳥取市の行財政の公正かつ効率的な運営を確保するため、財務に関する事務の執行や 前年度当初予算額 2, 495 経営に係る事業の管理、事務の執行等について、監査委員が監査業務を円滑に行うため の経費。 本年度要求額 2, 582 【事業の内容・実績】 定期監查、行政監查、財務援助団体監查、例月出納検査、決算審查、 健全化判断比率等審查、併任監查(東部広域行政管理組合) 総務部長段階査定額 2.547 その他財源の内訳 分担金 事業実績 市長段階査定額 2. 547 23年度 2,277千円 負担金 2.4年度 2.171千円 使用料 0 25年度(見込) 2, 495千円 区 分 本年度予算額 0 手数料 財 地方債 財産収入 0 0 寄付金 0 内その他訳 0 繰入金 0 一般財源 2. 547 諸収入 0 計 2, 547 0 その他

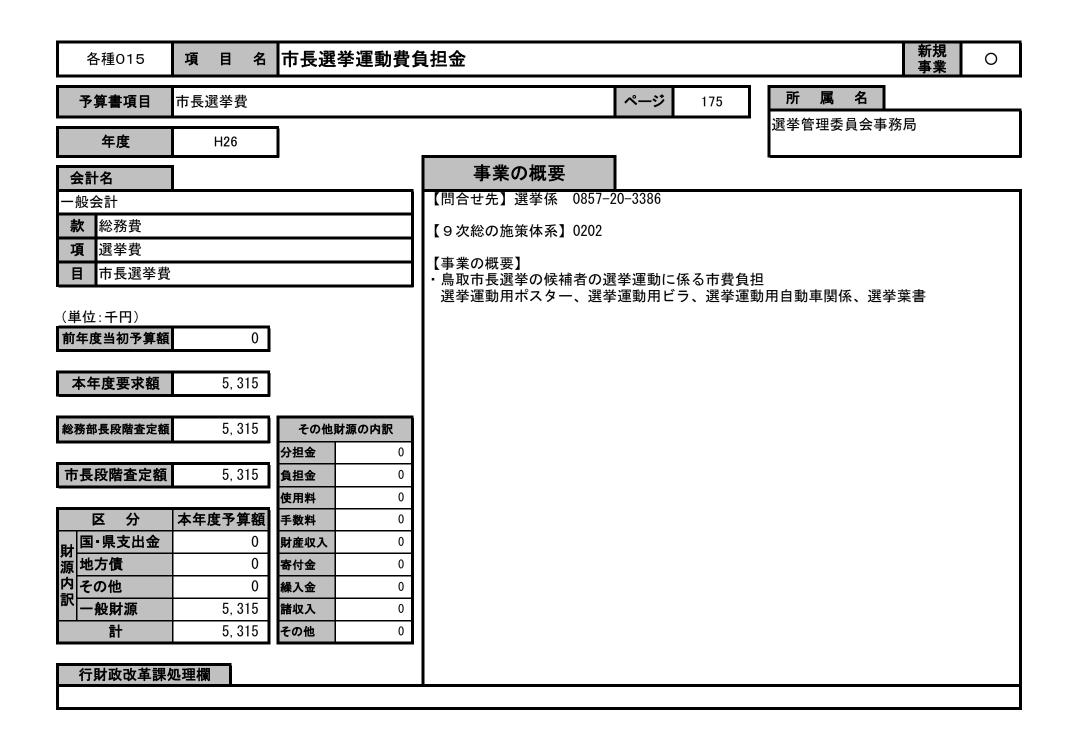












新規 項 目 名 選挙執行費(県知事・県議会議員選挙) 各種017 0 事業 所属名 ページ 県知事・県議会議員選挙費 179 予算書項目 選挙管理委員会事務局 年度 H26 事業の概要 会計名 【問合せ先】選挙係 0857-20-3386 -般会計 款 総務費 【9次総の施策体系】0202 項 選挙費 【事業の経過及び背景】 目 県知事·県議会議員選挙費 任期満了に伴う鳥取県知事選挙及び鳥取県議会議員選挙を執行する。 【事業の目的及び効果】 (単位:千円) 公職選挙法に基づき適正な選挙による公職者の選出を行う。 前年度当初予算額 0 【事業の概要】 本年度要求額 30, 839 鳥取県知事選挙及び鳥取県議会議員選挙執行準備と期日前投票所に係る経費 ·任期満了日 平成27年4月12日(県知事), 29日(県議会議員) • 選挙期日 平成27年4月12日想定 総務部長段階査定額 30.559 その他財源の内訳 平成27年3月26日(県知事), 4月3日(県議会議員) 想定 • 告示日 分担金 • 投票区 9 2 午前7時から午後8時まで(一部投票時間1時間繰上) 市長段階査定額 30. 559 投票時間 負担金 ・期日前投票所 告示の翌日から期日の前日まで 使用料 0 10箇所 本年度予算額 区 分 0 手数料 国•県支出金 30, 559 財産収入 0 財 源 地方債 0 0 寄付金 内その他訳 0 繰入金 0 一般財源 0 諸収入 0 計 30. 559 0 その他 行財政改革課処理欄